

自治会・町会名		認可地縁団体 榎自治会法人	
会長名		武藤照文	
自治会区域		さいたま市浦和区瀬ヶ崎1丁目、5丁目	
自治会の特色		榎自治会はさいたま市浦和区、JR北浦和駅の東、約1.5kmの閑静な住宅街にある自治会です。この地域は元々瀬ヶ崎神花と呼ばれていましたが、隣接する道祖土小学校の校歌にも歌われている“榎”という古い地名があり、その古き名を継承した由緒正しい自治会です。榎自治会は59年前の昭和41年(1966年)12月1日に成立し、現在、323世帯、846人の会員が暮らしております。 榎自治会の最大の特徴は、住宅地の真ん中に催しのための広場(不動産)と大きな防災倉庫を所有し、そこで、夏祭り、もちつき大会、防災活動等、住民のコミュニケーション活動が長く行われており、その結果、自治会加入率はほぼ100%です。 これらの活動は住民の連携を高め震災等の災害時対応に有効と考えます。そして、さいたま市の広報等でも紹介されています。 2015年榎自治会は不動産を所有するために法人化し”認可地縁団体 榎自治会法人”となりました。現在、新しい住民の流入もあり活発な自治会活動が行われています。	
主な自治会活動内容	①	夏祭り、盆踊り	
		毎年9月上旬	
		自治会所有広場	
		盆踊り、出店、神輿、山車巡行	
	②	防災訓練	
		毎年11月	
		自治会所有広場	
		消火器訓練、避難訓練、炊き出し訓練、非常電源による夜間照明・停電対応訓練	
	③	餅つき大会	
		毎年1月	
		自治会所有広場	
		餅つき、会食、コミュニケーション増進	
自治会加入方法		自治会区域内居住者（賃貸者含）は原則加入していただく	
会費		1家族 年間3,600円	
会長から一言		首都直下地震、豪雨冠水等の災害や、高齢化、空き家対策等に対して、自治会として地域と連携し安全・安心なまちづくりを目指しています。	